

小金井市立保育園の在り方検討 第1回 市民ワークショップ実施結果

◆実施概要		
実施日時	令和6年11月4日(月) 祝日 9:30~12:35	
参加者	ワークショップ参加者	公立園保護者10名、民間園保護者6名、市民7名 計23名
	在り方検討委員	普光院委員長、渡邊副委員長
	傍聴(在り方検討委員)	古山委員、大前委員
	市・ファシリテーター	市職員4名、ファシリテーター7名
◆実施内容		
I 当日の実施プログラム		
1. 開会あいさつ・趣旨説明・・・5分		
2. アンケート調査結果の報告・・・5分		
3. 話題提供・質疑応答・・・25分 (検討委員会資料27にもとづき委員長が説明)		
4. グループ対話の進め方・・・15分 (通常の会議とWSのちがい、対話のルール等)		
5. グループ対話 その1・・・45分 (グループ数4)		
休憩・・・5分 (グループごとに適宜休憩)		
6. グループ対話 その2・・・60分 (グループ数4)		
7. 発表・全体共有・・・15分		
8. 御礼・コメント・・・3分 (正副委員長からのコメント)		
9. 閉会あいさつ・今後の予定・・・2分 (次回3月開催予定の第2回WSのお知らせ等)		
II グループ対話の概要		
1. グループ対話 その1		
テーマ：保育園・地域の子育て環境の「良い点」「改善点(不安・困ったコト)」を出し合いましょう。		
対話の流れ：参加者どうしの経験等の共有⇒公立保育園・民間保育園・地域の子育て環境に分類しながら意見交換⇒意見の内容ごとに整理		
2. グループ対話 その2		
テーマ：小金井市立保育園に期待される役割について意見を出し合い、整理しましょう。		
対話の流れ：対話その1の意見整理を材料に、冒頭の話提供を参照しながら、公立独自のコト・公立民間共通のコト・民間独自のコトなどに整理しながら意見交換⇒意見の内容ごとに整理		
注) グループ対話 その1・その2の結果については、別紙参照。		
別紙の資料は、付箋に書かれた意見について、模造紙に貼ってある場所・書かれている内容を写真の記録にもとづき、そのまま転記(誤字脱字等も含めて修正はしていない)。		
以上		

第1回市民ワークショップの意見まとめ

I 結果概要

(1) 参加者

属性	公立保育園保護者	民間保育園保護者	一般市民
人数	10人	6人	7人

(2) 対話の進め方

市民ワークショップでは、以下のように対話を進めました。

対話1	▶ 「公立保育園」、「民間保育園」、「公民共通」、「地域の子育て環境」の視点から、それぞれの「良い点」と「改善点」について意見を出していただきました。
対話2	▶ 対話1での「良い点」、「改善点」の意見をもとに、公立保育園で担ってほしい役割について意見を出していただきました。

(3) 意見数の分類

①全体の意見数

班	対話1				対話2	総計
	公立保育園	公民共通	民間保育園	地域の子育て環境		
A	28	26	14	—	57	125
B	27	—	18	6	34	85
C	42	6	17	11	34	110
D	31	3	16	8	37	95
総計	128	35	65	25	162	415

②対話2における公立保育園の役割の整理ごとの結果

班	役割1	役割2	役割3	役割4	その他の役割	全役割の土台	役割実現のアイデア	その他
A	14	1	5	1	7	21	3	6
B	12	2	—	—	2	4	6	6
C	8	9	2	1	2	1	1	7
D	5	—	5	4	1	6	5	10
総計	39	12	12	6	12	32	15	29

※役割が重複している意見があるため、①の対話2の総計とは一致しません。

(4) 留意事項

- ①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
- ②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

II 公立保育園の役割の視点からの分類

●「区分」は、表を見やすくするため事務局が設定したものです。

役割1：地域の保育の質の維持・向上を促す役割

- ①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
 ②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

ID	班	区分	付箋の意見	模造紙上の分類
83	A	地域の保育の質の維持・向上	得てきた実践など民間園にかんげんする	公立独自の良い点
99	A		小規模保育施設への親身な支援（行政へ）	公立独自の改善点
104	A		先生、子を含めたコウテイ感のある意識した声かけ運動（子の環境、成長）	公民共通の良い点
114	A		民間で保育士不足のときに短期間サポートしに行く	公立独自の改善点
120	A		公民保育士の交流機会	公民共通の改善点
121	A		公私合同の園長会 以前は行っていたが、今は小金井の公私はあまり関係が良くないので、地域毎にお互いに顔の見える協同の関係作りを	公民共通の改善点
122	A		市のエリア毎の保育の質を担保する機能	公民共通の改善点
179	B		公立独自の良い点から見て 民間保育園の模範的存在 アドバイザー的存在	公立独自の良い点
180	B		これまでに蓄積された知識の共有・伝達	公立独自の良い点
183	B		保護者の独自の要望に対応可能	民間独自の良い点
184	B		保護者の多様なニーズに合わせてサービスを提供する	民間独自の良い点
185	B		民間の良い取り組みを積極的に学ぼうとする姿勢	民間独自の良い点
194	B		公民の交流の場を行政が設ける	公民共通の改善点
195	B		独自性は持ちつつ、保育の質のスタンダードは保持する	民間独自の改善点
197	B		父母会から問題提起された民間保育園へ公立保育士を長期ハケン	民間独自の改善点
202	B		民間保育園の困難例の集積、分析・解決策の立案	民間独自の改善点
203	B		父母会を全園に設置義務づけ ・問題点の集積のみ ・イベント開催などはしない	民間独自の改善点
206	B		民間保育園の巡回指導	地域の子育て環境の改善点
289	C		子どもの発達に合わせた保育環境を提供できる	公立独自の良い点
296	C		病児保育をもっと使いやすくしてほしい	公立独自の改善点

ID	班	区分	付箋の意見	模造紙上の分類
300	C		これからの小金井市の保育に… 選たくしを残す ・ 教育に力を入れる園 ・ 発達のニーズに合ったサービスを提供できる園など	公立独自の良い点
301	C		親にできない新しい教育・遊び	民間独自の良い点
307	C		(公)育ち、(民)育ち、ともに小金井の子どもとして、交流できる機会を、市として積極的に作ってほしい	地域の子育て環境の改善点
310	C		公立園に地域のセンター機能(保育、家庭支援、障害児等支援)をもたせて、巡回ができるソーシャルワーカーをおけるとよい	公立独自の良い点
379	D		(公,良)先生の経験を市全体の保育園で共有する	地域の子育て環境の改善点
385	D		異年令保育の継続	公立独自の良い点
91	A		手作りの給食を提供することにより食育を推進	公立独自の良い点
103	A		給食が手づくり 食育指導	公民共通の良い点
302	C		おいしい食事の提供	民間独自の改善点
69	A	施設活用	園庭・プールなどが無い施設への貸し出し	公立独自の良い点
70	A		園庭・プール等の施設の利用	公立独自の良い点
72	A		持っている園庭を開放して利用できるようにする	公立独自の良い点
177	B		園庭を生かした身体活動の充実	公立独自の良い点
303	C		広いしき地で園庭や大きなプールなど子どもの運動量をかくホできる環境	公立独自の良い点
384	D		広い園庭、プールなど民間では難しいので、開放すること、機会を増やす	公立独自の良い点
386	D		こどもの運動能力を向上させられるような園庭設備	公立独自の良い点
398	D		安全・安心で遊べる過ごせる園設備	公立独自の改善点
73	A	その他	土地柄と経験に基づく問題提起と改善	公立独自の良い点
78	A		市の保育指針との連携	公立独自の良い点

■対話1からの補足的意見(カッコ内はID番号)

- 公立保育園は一定水準を保つことができ、保育に偏りが無い(78、84)。その一方で、各園の個性がないともとれる。このことは、相互研鑽、人材交流の必要性を示唆している。
- 公民ならず、給食制度があることに関して好意的な意見が多い。ただし、公立独自の良い点ととらえる参加者もいる。一方、質の面で公が優れているとする意見、民が優れているとする意見もあり、エビデンスベースで対話を行う必要がある(20-22、249、277、343、344、373)。
- 公立保育園間での知識共有ができていない。方針だけ定め、あとは各園任せの可能性もある。(158、159、161)。
- 地域全体の保育の質の維持・向上のために、民間保育園への園庭やプールの開放を求める意見も多数見られた(69、70、72、303、384)。

役割2：難易度の高い保育を率先して取り扱う役割

- ①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
- ②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

ID	班	区分	付箋の意見	模造紙上の分類	
90	A	難易度の高い保育を率先して実践	特別な配慮が必要な子どもの受け入れ	公立独自の良い点	
287	C		ノーマライゼーションの理念が実現できること（いろいろなニーズのある子をうけ入れているいるため）	公立独自の良い点	
288	C		障害児の卒園から小学校就学へのギャップ（子・親・環境）を少なくする機能を公立園（地域ごとにあるので）でよりきめ細かに対応してほしい	公立独自の改善点	
290	C		民間園で障害児、グレーゾーンの子が受け入れが難色を示されている現状がある	公立独自の良い点	
291	C		民間園に障害児がない現状がノーマライゼーションの観点からずれているように感じている	公立独自の良い点	
292	C		障害児に対する加配を考えると、親の受け入れ（診断等）が必要だが、公立園だとそういったニーズに対応できるのではないか？	公立独自の良い点	
293	C		障がい児の受け入れ	公立独自の良い点	
294	C		（公）障害のある子どもを積極的に受け入れて欲しい	公立独自の良い点	
295	C		ニーズのある子・家庭の受け入れ（医ケア、食アレルギー、加配の子など）	公立独自の良い点	
300	C		これからの小金井市の保育に… 選たくしを残す ・教育に力を入れる園 ・発達のニーズに合ったサービスを提供できる園など	公立独自の良い点	
199	B		民間保育施設の支援	配慮が必要な児がいる民間保育園へ公立保育士を長期ハケン	民間独自の改善点
200	B			民間保育園でも配慮が必要な子がみれるようにハケンしてサポート	民間独自の改善点

■対話1からの補足的意見（カッコ内はID番号）

- 公立園は特別な支援が必要な児童の受け入れ体制やノウハウがある（237-240）。民間の改善点として65）。また、多様な子どもがいることで、学ぶ経験を得られるとする意見もあった（336）。

役割3：公立保育園の機能を活かして在宅子育て家庭を支援する役割

- ①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
- ②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

ID	班	区分	付箋の意見	模造紙上の分類
89	A	子育て家庭の支援	保護者サポート（連携機関につなぐ）	公立独自の良い点
105	A		子育て相談を始めた頃は大きめに宣伝していたが、最近あまり知られていないので、積極的に広めてほしい	公民共通の良い点
393	D		経験豊富な先生から見て、子供の発達等のアドバイスや発達支援センターの紹介をして頂くこと（自身がそうだったので救われました）	地域の子育て環境の良い点
408	D		(地)公立保育園に支援センターの役割を担ってもらう	地域の子育て環境の改善点
410	D		乳幼時代のサポートが、3歳以降に比べてとても少ない	地域の子育て環境の改善点
411	D		子育てサロンをたくさん作ってほしい（定年保育士等を活用して）	地域の子育て環境の改善点
310	C	家庭支援・巡回支援指導	公立園に地域のセンター機能（保育、家庭支援、障害児等支援）をもたせて、巡回ができるソーシャルワーカーをおけるとよい	公立独自の良い点 地域の子育て環境の改善点
70	A	施設活用	園庭・プール等の施設の利用	公立独自の良い点
71	A		施設の充実 園庭、ホール、プール	公立独自の良い点
72	A		持っている園庭を開放して利用できるようにする	公立独自の良い点
303	C		広いしき地で園庭や大きなプールなど子どもの運動量をかくホできる環境	公立独自の良い点
384	D		広い園庭、プールなど民間では難しいので、開放すること、機会を増やす	公立独自の良い点

■対話1からの補足的意見（カッコ内はID番号）

- 看護師、栄養士など体制が充実しており（10、227）、子育ての悩みを総合的に相談できるとの意見があった（26-29、221、222、235、334、342）。
- 小金井市は、産後ケアなどを含め、子育てをサポートする体制が弱いとする意見もある（377、378）。
- 地域全体の保育の質の維持・向上のために、民間保育園への園庭やプールの開放を求める意見も多数見られた（69、70、72、303、384）。【再掲】

役割4：緊急時に地域の子どもと保育を守る役割

- ①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
- ②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

ID	班	区分	付箋の意見	模造紙上の分類
88	A	緊急時の受け入れ	緊急事態の時の受け入れ（一時保育含む）	公立独自の良い点
297	C		民間園が休園や閉園した時も安定した保育サービス（休園や閉園など）を提供する。量より質になってきたため、今後、閉園などのリスクは高くなる？	公立独自の良い点
403	D		民間園で何か問題が起こった時の受け皿	民間独自の改善点
404	D		何かあった時の受け入れはやはり公立保育園が担うべき	民間独自の改善点
405	D		コロナなど緊急時に安心してこどもを預けられる、サポートしてくれる	民間独自の改善点
406	D		民間での急な休園やトラブル等になった時、セーフティの場として公立が担ってほしい	民間独自の改善点

■対話1からの補足的意見（カッコ内はID番号）

- 緊急時等における一時保育の受け入れがあること（223、224、339。民間の改善点61）。ただし、十分な受け入れ体制が確保できていない可能性や、公立であっても園や保育士によってばらつきがあるなど、十分に対応できていない可能性もある（48、49、260）。
- 突然休園しないことも公立保育園のメリットとしてあげる意見もある（5、273）。

その他の役割：地域との連携

- ①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
- ②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

ID	班	区分	付箋の意見	模造紙上の分類
76	A	地域連携	安定した運営ができることからの地域支援（小学校区ごとの福祉圏の構築の中心）	公立独自の良い点
92	A		利用者と運協ギ会で相談しながら保育をつかっていく 1つのコミュニティとなる モデル	公立独自の良い点
115	A		地域に開かれた保育園のあり方の検討	公民共通の改善点
205	B		地域の市民をまきこむ体制作り 仕組み	地域の子育て環境の改善点
309	C		これらかの小金井市の保育に… 多世代交流ができる場があるといい 高齢者・若者・子育て世代など 高齢者施設と保育園を複合化した施設を作る！	地域の子育て環境の改善点
409	D		公立保育園は市内のコミュニティーになってほしい	地域の子育て環境の改善点
204	B		幼・保・小の連携	地域の子育て環境の改善点
306	C		（地域）父母会の役割があることで、卒園後も保ゴ者同士がつながりやすい環境	公立独自の良い点
116	A		地域連携 （小学生等の居場所）	小学生の居場所（ボランティア受け入れ）
117	A	地域との連けい 小学校、学童、放課後の居場所		地域の子育てに環境の改善点
118	A	小学生4～6年生 夏休みの居場所（お手伝い）		地域の子育てに環境の改善点
119	A	園のイベントに卒園児をよぶ		地域の子育てに環境の改善点

■対話1からの補足的意見（カッコ内はID番号）

- 市や地域との潜在的な連携可能性があること（16、17、253、283、354—356）。一方、こうした期待に反し、十分な連携ができていないとする意見も散見される（164-165、174、204、205、285、286、376）。
- 運営協議会や父母会を通じて、保護者同士の交流も生まれ、地域の一員としての絆やシビックプライドが形成されること（18、19、32、135、136、172、211、212、228—232、335）。民間は弱い

とする意見（241）。一方、園と保護者の対話が十分ではないとする意見（58、59）や、利用者を職業人としてみた場合、民間は保護者の負担が少ない（のが良い）とする意見もある（146、261）。

- 市場競争にさらされないという経営の安定性の観点から、地域交流や子育ての拠点としての役割を期待することも少なくない（73―76）。一方、それが十分にできていないことに対する指摘もある（160、284）。
- 十分な土地が確保できる公立のメリットとして、園庭は、利用者のそして保育士の精神安定に役立っている側面がある（1-3、126―129、216―219、321、323、325、民間の改善点として63、171、278、365、369）。プールについても同様の意見が複数見られる（4、220、324、326、民間の改善点として64）。これらは公的資源であり、民間にも開放していくべきとする意見も少なくない（210、322）。待機児童対策を優先した結果、こうしたスペースが十分に確保できなくなっているのではないか、とする意見も見られる（280、282）。これらは、公立保育園の施設を保守、充実させていく際の論点となりうる（71）。また、公園や緑が多いこと、様々な「子育てひろば」や「施設」があることは小金井市の地域としての保育環境の魅力の1つにもなっている（147―149、244）。

すべての役割の土台となる意見（人材・運営・ガイドライン）

- ①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
- ②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

ID	班	区分	付箋の意見	模造紙上の分類
82	A	保育職員の確保	ベテランから若手まで幅広い年齢の保育士	公立独自の良い点
84	A		国・都等の意向に沿った人材配置	公立独自の良い点
85	A		職員の充実 看護師、栄養士	公立独自の良い点
96	A		保育士の充足	公立独自の改善点
112	A		保育士の確保 安定して保育できる	公民共通の改善点
181	B		新旧の職員が安定して務めきれ、雇用される側の安心感	公立独自の良い点
401	D		先生不足解消→定年保育士の方の活用	公民共通の改善点
95	A	保育職員の待遇改善	保育士の待遇の改善	公立独自の改善点
110	A		有休を取れる人員（働きやすい）	公民共通の改善点
299	C		保育士の雇用安定が保しようされている。長く働き続けられる	公立独自の良い点
395	D		保育士の労働条件の改善（保育士不足）	公立独自の改善点
400	D		先生不足解消→魅力・やりがいでなく、待遇の改善を	公民共通の改善点
108	A	職場環境の向上	職員の自主性がある職場	公立独自の良い点
109	A		全ての保育士が保育内容について話し合うことができる	公立独自の良い点
111	A		保育園（保育士）の相談にのってくれる専門科の定期派遣	公民共通の改善点
86	A	保育職員の能力向上	保育士のスキル安定	公立独自の良い点
87	A		保育士が一律に研修を受ける（教育力向上）	公立独自の良い点
100	A		児童心理を学ぶ機会	公民共通の良い点
101	A		研修の機会の保しよう	公民共通の良い点
102	A		公民関係なく教育力向上 子どもの人権について学ぶ機会	公民共通の良い点
113	A		年数・職層に応じた研修（保育士として）	公民共通の改善点
188	B		公民共通の改善点 子どもを保育することの学び直しの機会の提供	公民共通の改善点
189	B		子どもの権利をがっつり学ぶ	公民共通の改善点
207	B		保育士のキャリア支援 ・大学院進学 ・大学教員 など	地域の子育て環境の改善点
380	D		公私一緒に保育士研修等を実施し、保育のスキ	公立独自の良い点

ID	班	区分	付箋の意見	模造紙上の分類
			ルを高めてほしい(交流をしてほしい)	
381	D		経験の長い先生が、若手を育成できるシステム	公立独自の良い点
382	D		(市)都主催の無料 youtube 母子保健研修→民間にも伝えてほしい	公立独自の良い点
75	A	運営の安定性	安定的な運用	公立独自の良い点
81	A		運営の安定 (雇用・財政)	公立独自の良い点
123	A	ガイドライン	ガイドラインの定期的見直し	その他
124	A	の見直し・活用	保育のガイドライン 実践後の評価	その他
125	A		ガイドラインの実践集を出してほしい	その他

■対話1からの補足的意見（カッコ内はID番号）

- 保育士の職場環境の健全性については、公か民かによらない可能性がある（7、8、55-57、60、66、137、138、166-167、225、247、274）。
- 保育及び保育士の質・量については、公がよいか民が良いか一概には言えない。民間における極端なマイナス事例（281、371）に引っ張られたりするなど公が優れているという思い込みが参加者にある可能性もある。エビデンスをもとにした対話を行う必要がある（11-14、23-25、30、37、130-134、168-170、226、233、234、236、262、267、272、328-333、337、340-342、352、364、366-368）。
- 保育園の機能上、公民ともイベントが少ないことや教育要素が不足していることについての不満の声もある（51、259、264）一方、子どもにストレスのかかるイベントが少ないことをよしとする意見もある。（327）

役割の実現に向けたアイデアなど

- ①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
- ②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

ID	班	区分	付箋の意見	模造紙上の分類
387	D	公民連携の強化	公立と民間の良いとこどりでハイブリッドな園は出来ないのか？	公民共通の良い点
97	A	保育職員の負担軽減	出欠席・連絡手段のシステム構築	公立独自の改善点
98	A		デジタル化 連絡帳、保育中の写真など	公立独自の改善点
397	D		(公)市→トップダウン→公立保育の業務スクラップ(事務)→民間保育園にも波及→先生の負担減	公立独自の改善点
399	D		(共)“子どもの安全”を第一優先にするために“先生の負担”を減らすことを良しとする風潮になってほしい	公民共通の改善点
402	D		(民)保護者にもできることがあれば手伝いたいので、強制ではないボランティア募集してほしい	民間独自の改善点
186	B	地域資源の活用	地域資源の活用	民間独自の良い点
94	A	学芸大学との連携	学大があるので連携して研究してほしい	公立独自の改善点
190	B		学芸大学と連携して ・保育の研究 ・配慮が必要な児の研究	公民共通の改善点
191	B		学芸大附属保育園 配慮が必要な児を集め、学生や市内の民間保育師が研修を受ける	公民共通の改善点
192	B		学芸大学卒業生を小金井市内保育園に確保する 小金井市内の保育園に一定年数勤務する条件付き奨学金	公民共通の改善点
193	B		学芸大学と連携して配慮が必要な児の保育の教育(寄付講座)	公民共通の改善点
198	B		公立保育師を学芸大の非常勤講師として兼務させる	民間独自の改善点
308	C		施設の複合化	(公)国の補助金を引っぱれるように建て替え時に防災・高令者・子育て支援の要素を含めた、前向きな取組をしてほしい
389	D	保育の質の向上	(民)・思い出づくり ・教育→つながることをこれからも取り入れてほしい	民間独自の良い点

■対話1からの補足的意見（カッコ内はID番号）

- 公民の連携が少ない様子や、外部からの情報が入っていない様子がかがえるとの意見がでている（160、161）

その他の意見

- ①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
- ②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

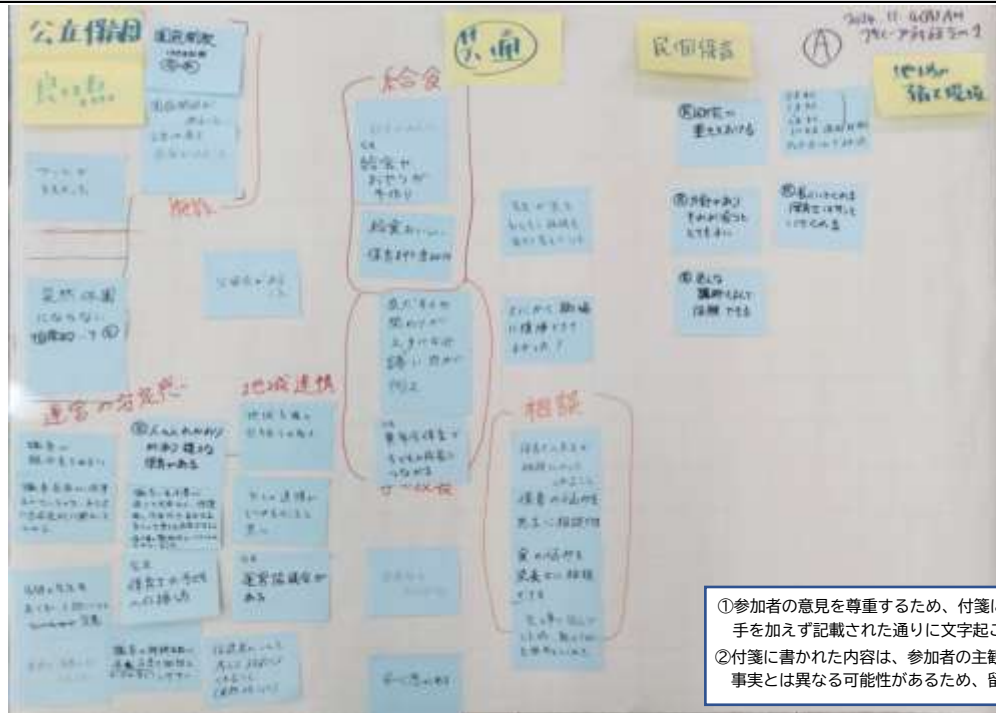
ID	班	区分	付箋の意見	模造紙上の分類
79	A	保育園の運営	市との連携	公立独自の良い点
80	A		保育課の承認が必要なため地域連けいに時間がかかる	公立独自の良い点
107	A		保育方針の自由さ	公立独自の良い点
178	B		園庭を持ち続ける ・「とっておく」ができる ・あとで参加、やっぱり戻る、ができる = 自主性・権利を守る	公立独自の良い点
182	B		[父母会] 保育園・市・保護者が一緒に子どもの育ちについて考えられる環境がある	公立独自の良い点
305	C		(公立園にはアンケートがあるが) 民間園では保ゴ者の声をどのようにすい上げているか知りたい	公立独自の良い点
317	C		これからの小金井市に…保育園をふやすことより、安心して預けられる環境作りを優先する	その他
318	C		(公)(民)ともに、夏場の暑さ対策を全市的取組にしてほしい	その他
201	B		公立に集中する財の投入を民間へ還流	民間独自の改善点
396	D		予算上げる	公立独自の改善点
74	A	保育園の施設等	敷地の確保あつての施設像 (キホン)	公立独自の良い点
196	B		いつでも外で遊べる施設の準備の義務化	民間独自の改善点
210	B		公立保育「土」を残して「園」は民間保育園共用の園庭にする	その他
320	C		園庭の保育が当たり前になること	その他
413	D		市へ 子ども達のおかれている保育環境をはあくしてほしい 園庭がなく最悪の中散歩している	その他
208	B		保育園の選択	～Vision～ どこに住んでいても、どんな子でも行きたい保育園に行ける
388	D		選択しが多い方が良い。自分で決めれる	公民共通の良い点
415	D		(その他)保育園の行事・設備等、一覧で比較できるとわかりやすい	その他

ID	班	区分	付箋の意見	模造紙上の分類
390	D	保育サービスの充実	預ける保護者の負担を軽減してくれる運営システム（おむつサブスク・アプリ連絡帳）	民間独自の良い点
316	C	人材確保	保育士不足の解消に向けた具体的な方策を示してほしい	その他
319	C		（民）職員の処遇改善のため、離職率が低くなるように施策をしてほしい	その他
394	D	計画的な保育実践	修善を計画的にやってほしい	公立独自の改善点
414	D		保育の長期的な計画をたててほしい	その他
315	C	公立園の必要数	（公）5園は、地域のバランスがとれているので全園残してほしい	その他
407	D		5園維持 各地域に必要である	地域の子育て環境の改善点
77	A	その他	廃園に関しては議会などに向け、急に実行されないようにする	公立独自の良い点
93	A		オンブズの相談員が幼児について、オンブズの相談員へ研修する（1歳児に困っているかきくナンセンスがないように）	公立独自の改善点
391	D		保育時間に習い事につれていってくれる	民間独自の良い点
412	D		“あり方検討会”に保育士の意見を反映してほしい ※そういう機会はある？	その他

■対話1からの補足的意見（カッコ内はID番号）

- 公立は、運営の安定性と表裏一体であるが、経営努力のインセンティブがなく、創意工夫の意欲・余地を奪い、硬直化を招いてしまう可能性があること（40-43、163、362、363）。一方、民間は競争原理の中で利用者目線のさまざまな試みを実施（36、214、215、242、243、346-348、350、351）。当然ながら、人に依存しない組織的な対応を行うなど、公立と同等もしくはそれ以上の安定性を持つ民間保育園もある（34、38、245、248）。ただし、民間だと行政介入が難しいという意見もある（173、370）。
- 公立は、経営努力が予算の増減と結びつかず、設備投資から人材雇用、備品の購入等、市の財政状況等に左右されること（39、44-47、155-157、162、265、357-361）。
- 希望しても入園できるわけではない。入園できなかった保護者には当然ながら不満が残る（150-153、254、269-271、279）。
- （2021年当時）公民ともに途中入園ができないことに対する不満の声が見られた。（266）
- 廃園とされた園の保育士や保護者、子どものケアを訴える声もある。（255、256）

Aグループ 対話1 『保育園・地域の子育て環境の「良い点」「改善点」』 【良い点】



①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
 ②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

【公立保育園】

- ◆施設
 - 園庭開放 けやき利用(公)～(私)
 - 園庭開放があること
 - 公立は全て園庭があること
 - プールが大きかった
- ◆運営の安定感
 - 突然休園にならない
 - 恒常的・・・?(公)
 - 職員が組合員であること
 - 職員自身が保障されているので、子どもにも安定的に関わってくれる
 - 保健の先生等、長く知って欲しい人の定着
 - 看護師・栄養士がいること
 - (公)人の入れかわりがあり、様々な保育がある
 - 公立 保育士の子どもへの接し方
 - 職員の経験年数が長い人が多く、子育て相談しやすい
 - 職員の年齢層が若くて元気な人、保護者と同年代で自分も子育ての大変さを共有できる人、保護者の親世代と、バランスがとれていること
 - 保護者のことを考えて対応してくれること(発熱時など)
- ◆地域連携
 - 地域支援の引き出しの多さ
 - 市との連携がとりやすかったと思う
 - 公立 運営協議会がある
- ※その他(見出しのない意見)
 - 父母会があること

【共通】

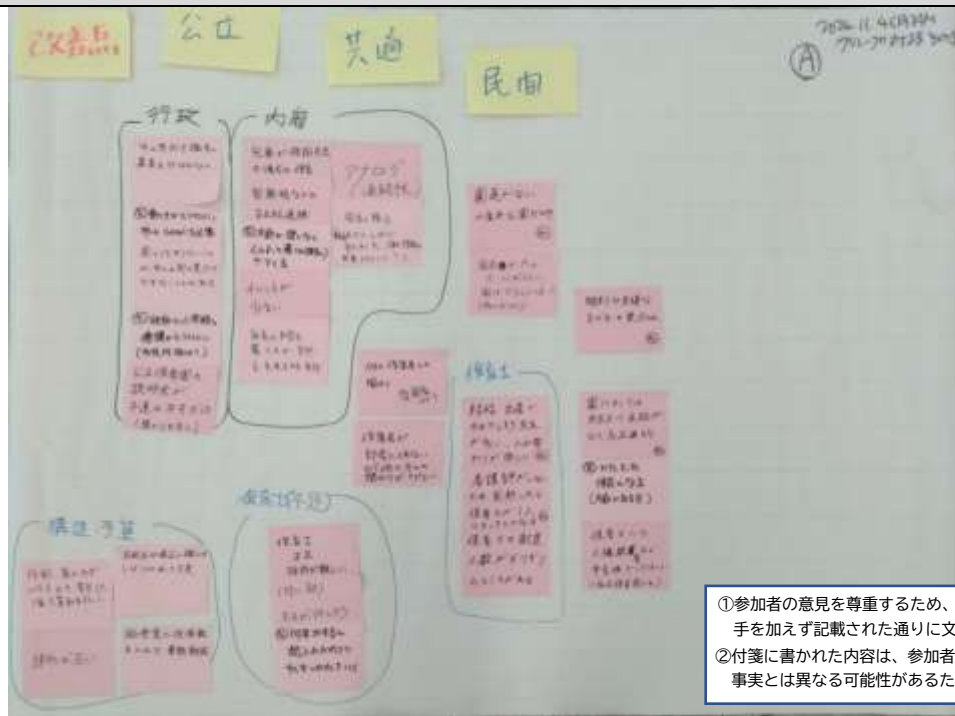
- ◆給食
 - 給食があること
 - (公立)給食やおやつが手作り
 - 給食がおいしい 保育料に含まれてる
- ◆子の成長
 - 友だちとの関わりが上手になった
 - 語い力が向上
 - (公立)異年齢保育で子どもの成長につながる
- ◆相談
 - 保育士の先生が相談にのってくれること
 - 保育の悩みを先生に相談できる
 - 食の悩みを栄養士に相談できる
 - 児の事で悩んでいた時、親のフォローを考えてくれた
- ※その他(見出しのない意見)
 - 先生が児を知りたく研修を受けて学んでいた
 - とにかく職場に復帰できてよかった!
 - 卒園後も行けること
 - 安心感がある

【民間保育】

- (民)研究に重きをおける
- (民)方針があり、それが合うととてもよい
- (民)色んな講師をよんで体験できる
- 0才4人、1才9人、2才9人、3～4才混合 計50人 アットホームでよかった
- (民)長くいてくれる保育士はずっといてくれる

【地域の子育て環境】

—



①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
 ②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

【公立】

- ◆行政
 - 市の意向で職員の募集を行わない
 - (公)動きがとりにくい 市にうかがう必要
 - 園としてやりたいことが、市の上部の意向でできないことがある
 - (公)独自に小学校と連携がとりにくい (市役所側か?)
 - 公立保育園の説明会が子連れ不可だった (預かりもなし)

◆構造・予算

- 防犯 園のカギつけるも苦労した (予算取れない)
- 建物が古い
- 消耗品や備品の購入がしぼりがあって大変
- 給食室に洗浄機を入れて、業務軽減

【共通】

- ◆内容
 - 兄弟が体調不良の場合の保育
 - 発熱時などのおむかえ連絡
 - (公)方針が強くなく、人によって差は(保育の)でてる
 - イベントが少ない
 - 朝食の内容を書くのが負担、言われるのも負担
 - アナログ (連絡帳)
 - 保育の様子 動画カメラとかで見たかった (個人情報同意とりにくい?)

◆保育士 (不足)

- 保育士不足 採用が難しい
- (特に朝) 先生が忙しそう
- (公)何年かすると総入れかわりで少しずつかわっていく

※その他 (見出しのない意見)

- 他の保護者との関わり 雰囲気づくり
- 保護者が部屋に入れないので他の子との関わりが少ない

【民間】

◆保育士

- (私)結婚・出産でやめてしまう先生が多い、入れ替わりが激しい
- 看護師がいないため、発熱したら保育士が1人つきっきりになる(私)
- 保育士の配置がギリギリのところがある

※その他 (見出しのない意見)

- (私)園庭がない 小金井公園だのみ
- 園庭やプール、ホールがない 園はどうしている...? (雨の日など)
- (私)特別な支援な子どもの受け入れ
- (私)園によっては先生方に余裕がなく高圧的
- (民)かたよった保育になる (方針がある分)
- 保育士への人権教育など市全体でしてほしい (私立保育園にも)



①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

【公立独自の良い点から】

- ◆地域性
- 園庭・プールなどが無い施設への貸し出し
- 園庭・プール等の施設の利用
- 施設の充実 園庭、ホール、プール
- 持っている園庭を開放して利用できるようにする
- 土地柄と経験に基づく問題提起と改善
- ※その他（見出しのない意見）
- 敷地の確保あつての施設像（キホン）
- 安定的な運用
- 安定した運営ができることからの地域支援（小学校区ごとの福祉圏の構築の中心）
- 廃園に関しては議会などに向け、急に実行されないようにする
- 市の保育指針との連けい
- 市との連携
- 保育課の承認が必要なため地域連けいに時間がかかる
- 運営の安定（雇用・財政）
- ベテランから若手まで幅広い年齢層の保育士
- 得てきた実践など民間園にかんげんする
- 国・都等の意向に沿った人材配置
- 職員の充実 看護士、栄養士
- 保育士のスキル安定
- 保育士が一律に研修を受ける（教育力向上）
- 緊急事態の時の受け入れ（一時保育含む）
- 保護者サポート（連携機関につなぐ）
- 特別な配慮が必要な子どもの受け入れ
- 手作りの給食を提供することにより食育を推進
- 利用者と運協ギ会で相談しながら保育をつくっていく 1つのコミュニティとなる モデル

【公立独自の改善点】

- ◆人権
- オンブズの相談員が幼児について、オンブズの相談員へ研修する（1歳児に困っているかきくナンセンスがないように）
- 学大があるので連携して研究してほしい
- ※その他（見出しのない意見）
- 保育士の待遇の改善
- 保育士の充足
- 出欠席・連絡手段のシステム構築

- デジタル化 連絡帳、保育中の写真など
- 小規模保育施設への親身な支援（行政へ）

【共通の良い点から】

- 児童心理を学ぶ機会
- 研修の機会の保しよう
- 公民関係なく教育力向上 子どもの人権について学ぶ機会
- 給食が手づくり 食育指導
- 先生、子を含めたコウテイ感のある意識した声かけ運動（子の環境、成長）
- 子育て相談を始めた頃は大きめに宣伝していたが、最近あまり知られていないので、積極的に広めてほしい
- 保ゴ者の相談窓口

【共通】

- 保育方針の自由さ
- 職員の自主性がある職場
- 全ての保育士が保育内容について話し合うことができる
- 有休を取れる人員（働きやすい）
- 保育園（保育士）の相談にのってくれる専門科の定期派遣
- 保育士の確保 安定して保育できる
- 年数・職層に応じた研修（保育士として）
- 民間で保育士不足のときに短期間サポートしに行く

【地域】

- 地域に開かれた保育園のあり方の検討
- 小学生の居場所（ボランティア受け入れ）
- 地域との連けい 小学校、学童、放課後の居場所
- 小学生4～6年生 夏休みの居場所（お手伝い）
- 園のイベントに卒園児をよぶ

【その他】

- 公民保育士の交流機会
- 公私合同の園長会 以前は行っていたが、今は小金井の公私はあまり関係が良くないので、地域毎にお互いに顔の見える協同の関係作りを
- 市のエリア毎の保育の質を担保する機能
- ガイドラインの定期的見直し
- 保育のガイドライン 実践後の評価
- ガイドラインの実践集を出してほしい



①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
 ②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

【公立保育園】

- ◆園庭
 - (公)園庭開放で遊べる環境
 - (公)園庭があること
 - (公)園庭が広い
 - 公立保育園 園庭が広い
- ◆スタッフ
 - (公)子どもの発達に応じた保育
 - (公)子供の状況に合わせてバランスのよい保育をしてくれる
 - (公)保育士の方々への安心感
 - 公立保育園 保育園のスタッフのレベルが高い
 - (公)保育士さんの層があつく、安心感があつた
- ◆父母会
 - (公)父母会の活動が活発
 - (公)父母会があり交流や情報共有ができる環境があつた

【民間保育園】

- ◆アットホーム
 - 民間 保育士さんの笑い声がきこえる
 - 民間保育園全部ではないがアットホームな雰囲気のある園がある
- ◆アクセス
 - (私)アクセスが良い
- ◆独自のサービス
 - (私)英語保育
 - 民間 机上(独自教材)学習がある
 - (民)はだし保育、毎日遠くの散歩など体力のベースとなる保育ができていた
 - (民)独自のサービス魅力

- (民)園で調理をしており、野菜ベースのダシでやさしい味の食事が提供されていた
- (民)食事のたべる順に工夫があり、1人目の育児の際、とても参考になった。順番、皿
- ◆保護者の負担小
 - 父母の負担が少ない
- 【地域の子育て環境】**
 - 地域 様々な「子育てひろば」が開催されている
 - 子育てかんきょう 公園や緑が多い
 - 子育て施設 様々なタイプの施設がある
- 【その他】**



①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

【公立保育園】

- ◆希望の園に入れない
- (公)希望しても入れない=希望者が多い
- (公)公立に入れる人と入れない人で差が生じる(不公平感)
- (公)同じ園に入れない
- (公民)兄弟児が別の園に通うこと
- (公)配慮が必要な子ども民間に行かせたいこともある

◆施設・設備

- (公)恒常的に維持できていない
- 古い
- (両)駐車スペースがない

◆情報

- 経験された知識が広まらない
- 各保育園が抱える問題・悩みが共有されていなさそう 特に行政
- 公民の連けいが少なそう
- 全体の外の情報がなかなか入ってこない

※その他 (見出しのない意見)

- (公)税の使い道として適正な規模か不明
- (両)幼児教育の発想が少なく、保育のみ
- 学芸大 卒業生が小金井に勤めない
- 学芸大 研究成果が小金井市に活かされていない

【民間保育園の改善点】

◆スタッフの質・安定性

- (民)雇用の不安定
- (民)保育士がすぐ辞めちゃう
- (民)保育士の質が不安定で未熟になりやすい
- (民)公園で遊んでいる様子が心配
- (民)子どもの権利について知らないスタッフが多そう

◆施設・設備

- (民)園庭がない or 小さい所が多い

※その他 (見出しのない意見)

- (民)父母の交流がしにくい
- (民)トラブルがあった際、市が介入できない

【地域の子育て環境】

◆小学校

- (地)小学校との連携

◆エリア格差

- 保険センターが遠い
- 小金井市内のエリア格差のばらつきの見直し



①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
 ②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

【公立独自の良い点からみて】

- ◆園庭
- 園庭を生かした身体活動の充実
- 園庭を持ち続ける
 - ・「とっておく」ができる
 - ・あとで参加、やっぱり戻る、ができる = 自主性・権利を守る
- ◆スタッフ
- 公立独自の良い点から見て 民間保育園の模範的存在 アドバイザー的存在
- これまでに蓄積された知識の共有・伝達
- 新旧の職員が安定して務めきれ、雇用される側の安心感
- ※その他（見出しのない意見）
- 【父母会】保育園・市・保護者が一緒に子どもの育ちについて考えられる環境がある

【公民共通の良い点からみて】

—

【民間独自の良い点からみて】

- ◆独自
- 保護者の独自の要望に対応可能
- 保護者の多様なニーズに合わせてサービスを提供する
- 民間の良い取り組みを積極的に学ぼうとする姿勢
- 地域資源の活用

【地域の子育て環境の良い点からみて】

- 在宅子育て家庭のサポート

【公立独自の改善点からみて】

—

【公民共通の改善点からみて】

- ◆スタッフ
- 公民共通の改善点 子どもを保育することの学び直しの機会の提供
- 子どもの権利をがっつり学ぶ
- 学芸大学と連携して
 - ・保育の研究
 - ・配慮が必要な児の研究
- 学芸大附属保育園 配慮が必要な児を集め、学生や市内の民間保育師が研修を受ける

- 学芸大学卒業生を小金井市内保育園に確保する 小金井市内の保育園に一定年数勤務する条件付き奨学金

- 学芸大学と連携して配慮が必要な児の保育の教育（寄付講座）

◆情報・悩み

- 公民共通の改善点 公民の交流の場を行政が設ける

【民間独自の改善点からみて】

◆スタンダード

- 独自性は持ちつつ、保育の質のスタンダードは保持する

◆施設

- いつでも外で遊べる施設の準備の義務化

※その他（見出しのない意見）

- 父母会から問題提起された民間保育園へ公立保育士を長期ハケン
- 公立保育師を学芸大の非常勤講師として兼務させる
- 配慮が必要な児がいる民間保育園へ公立保育士を長期ハケン
- 民間保育園でも配慮が必要な子がみれるようにハケンしてサポート
- 公立に集中する財の投入を民間へ還流
- 民間保育園の困難例の集積、分析・解決策の立案
- 父母会を全園に設置義務づけ ・問題点の集積のみ ・イベント開催などはしない

【地域の子育て環境の改善点からみて】

- 幼・保・小の連携
- 地域の子育てかんきょうの改善点 地域の市民をまきこむ体制作り仕組み
- 民間保育園の巡回指導
- 保育士のキャリア支援 ・大学院進学 ・大学教員など

※その他（見出しのない意見）

- ～Vision～ どこに住んでいても、どんな子でも行きたい保育園に行ける
- 公立保育園は子育て支援センターに改組
- 公立保育「士」を残して「園」は民間保育園共用の園庭にする



①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

【公立】

- (公)50年近く地域に密着した保育実践で、卒所した子どもたちも含め、地域に対する「愛着心」が育つ
- (公)50年近い保育実践で、「子育て」を通して保護者がつながり、結果、子どもも安定した育ちの環境を得ている
- (公)開園して5園 50年近く、園庭のある、安定的な保育を継続していること
- (民)認可園だけでなく、認証保育所、小規模地域型(30人未満施設)で、きめ細かな保育をしている
- (民)多様な保育ニーズに応えている
- 園庭が広く、のびのびと遊べる
- 園庭が広く外遊びが充分にできる
- 園庭があると、天気が不安定な時などでも、短時間でも外あそびの時間を作ってもらえる
- 園庭が広く、のびのび子どもが活動できる
- 夏場は大きいプールがあり、園庭同様広く遊ぶことができる
- 子育てで困った時に相談できる保育士がいること
- 相談事があった時、じんそくかつ丁寧に対応してもらえた
- 一時保育を受け入れており、常時通園しない子どもを受け入れてくれる
- 緊急一時保育の枠で人生を救われた
- 年度途中で辞める職員がいなかったため保育環境が安定している
- 園の方針が先生達に共有され、ブレない環境で子どもの心が安定している
- 看診士が常駐しているのでケガへの対応をすぐにしてもらえる。病気への対応も適切 すぐにTELがこない 受診の必要性についてアドバイス
- 保護者どうしの関わり(父母会など)が充実している(あとになって良い点と思ったが、はじめは少し負担に思った…)
- 父母会があり、父母間の交流ができる

- 父母会があることで、地域の中で親友ができる
- (公)父母会、五園連
- (公)運営協議会(行政との協同作業)があり、よりよい市政(保育行政)につながる 市民参加と市民意識アップができています
- (公)公務員が保育士をしているので、他の(民)より離職率が低く子どもの育ちが安定している
- 経験の長い保育士がたくさんいる(自身が園時代のときにいらっしゃった先生がいた)
- 保育士さんの経験が豊富で子育てについて相談できる
- 先生の経験年数が長く安心感がある
- 障害児保育のノウハウがある
- ニーズのある子と一緒に日々過ごすことで、ニーズのある子を自然に受け入れられる子になったこと
- (公)障害児の統合保育を日常的にできる
- 巡回相談や加配職員の配置で発達が気になる場合も安心して通える

【民間】

- 保護者の中で一定の距離感があること
- 夜遅くまで預ってくれる
- 教育にアイデアを感じる
- 近くの公園、大学など、複数の外庭があること
- 先生の循環があり、組織として保育園が成立していると感じること
- 施設がキレイ
- 保育士が働きやすい(産休代替など ローテしやすい)
- 組織が成立しており、職員の異動、休職がスムーズ

【地域・その他】

- 食育が充実していると安心できる おやつ手作り 季節の食材を使うなど…
- 保育士に子育て経験があると共感してもらえる安心感がある
- 自宅から通える範囲に通園できる園があること
- 市園にかたよりなく市民がつかえる園があると家庭保育の子がこりつしない
- 併設園として、子どもの移行がスムーズ 乳児園からの転園が子どもにとって大きな負担



①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
 ②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

【公立】

- (公)入所申込みの点数制を止めて抽選にしてほしい
- (公)廃園進行中のさくら、くりのみの保育士が、自分達が、入園再開できないことに妙に責任を感じていることを聞きおよんでいる。改善されたい
- (公)廃園問題で裁判が原告(保ゴ者勝訴)にもかかわらず、入園募集(0,1,2才)が再開されず、保護者と当該園保育士、子どもが苦しんでいること
- 意思決定が園長より年配の保育士さんのときがあって???となるときがある
- (公)職員の経験則による保育内容が疑問のときがあった
- 行事が少ないと感じる
- 一時保育の枠が少ない
- 父母会活動の全員負担に賛否がある
- 朝・夜にパートさんしかいないのでちょっと心配
- 面談の時間が平日に日中に設定されてしまうこと
- もう少し「教育」の要素も欲しいと思うことがある
- (公)園舎が古く、修ぜんがひつようなこと

【公・民共通】

- (2021年当時)年度内途中入園がどこもできない
- (公)オムツ外しのタイミング等が職員の経験に任せられてやや強引
- 暑さ指数が高いと外にでられない
- (公)きょうだいで同じ園に入れるまで3年かかった
- 保育園に入るための点数制は利用ニーズに合っていない
- 入れるけど、入りたい園には入れない

【民間】

- (民)園により保育士の経験がかなりちがうこと
- (民)突然の休園など、子どもや保護者が不安になる状況になる可能性があること
- (民)(待遇)実態は不明ですが…職員の離職率が高く不安定な保育環境 子どもの育ちが不安定か
- 乳児園から幼稚園へ転園することへの子どもの負担は?
- (民)(公)に実施されている、いわゆる〇〇加配がなく、きつい
- 給食の内容に民間園は園によりかなりのちがいがあること
- (民)駅近の園は園庭がなく、夏の暑い日などでもコンクリートの道を歩かないと外あそびの場所に行けないこと
- 駅近の保育園は競争率が高い
- (民)待機対策であつという間に駅近に(民)が増え、外遊びのための公園が不足。心配です

【地域・その他】

- (民)補助金を子どものためではなく、不正に使用していたこと
- 園を増やすことが優先で園庭等が確保されていない
- 子どもがうける保育の内容について行政と直接話し合いながら決められる(維持)
- 保健センター(ファミサポセンター・子ども家庭支援センター)が市のはじっこにあり、利用しにくいこと
- 高齢者・子育て世代が一緒に過ごす複合施設がない
- 多世代で交流できる場があまりないこと 老人ホームが近くになるのに(複合施設にすれば)



①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
 ②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

【公立】

- ノーマライゼーションの理念が実現できること（いろいろなニーズのある子をうけ入れているいるため）
- 障害児の卒園から小学校就学へのギャップ（子・親・環境）を少なくする機能を公立園（地域ごとにあるので）でよりきめ細かに対応してほしい
- 子どもの発達に合わせた保育環境を提供できる
- 民間園で障害児、グレーゾーンの子が受け入れが難色を示されている現状がある
- 民間園に障害児がない現状がノーマライゼーションの観点からずれているように感じている
- 障害児に対する加配を考えると、親の受け入れ（診断等）が必要だが、公立園だとそういったニーズに対応できるのではないかと？
- 障がい児の受け入れ
- （公）障害のある子どもを積極的に受け入れて欲しい
- ニーズのある子・家庭の受け入れ（医ケア、食アレルギー、加配の子など）
- 病児保育をもっと使いやすくしてほしい
- 民間園が休園や閉園した時も安定した保育サービス（休園や閉園など）を提供する。量より質になってきたため、今後、閉園などのリスクは高くなる？
- 明日ちょっとした予定がある等で預けたいときに利用できる保育（一時保育）
- 保育士の雇用安定が保しようされている。長く働き続けられる

【共通】

- これからの小金井市の保育に… 選たくしを残す ・教育に力を入れる園 ・発達のニーズに合ったサービスを提供できる園など
- ◆質
- 親にできない新しい教育・遊び
- おいしい食事の提供
- 広いしき地で園庭や大きなプールなど子どもの運動量をカクホできる環境
- ◆保ご者の声
- 孤育てにならない人のつながり（父母会）が提供できる

- （公立園にはアンケートがあるが）民間園では保ご者の声をどのようにすい上げているか知りたい
- （地域）父母会の役割があることで、卒園後も保ご者同士がつながりやすい環境

【地域】

- （公）育ち、（民）育ち、ともに小金井の子どもとして、交流できる機会を、市として積極的に作ってほしい
- （公）国の補助金を引っぱれるように建て替え時に防災・高令者・子育て支援の要素を含めた、前向きな取組をしてほしい
- これらかの小金井市の保育に… 多世代交流ができる場があるといい 高齢者・若者・子育て世代など 高齢者施設と保育園を複合化した施設を作る！
- 公立園に地域のセンター機能（保育、家庭支援、障害児等支援）をもたせて、巡回ができるソーシャルワーカーをおけるとよい
- 地域の市民からの子育て相談窓口を、今より利用しやすく、公立園などにおけるとよい
- 市園 それぞれのブロック内での子育て支援の役割を担う
- （公）通園児のみならず、地域の子育ての拠点となって欲しい（土日なども）
- ともに子育て支援センターが国分寺境にあることを考えに入れ、（公）（民）ともに、センターとの連携をしっかりとってほしい

【その他】

- （公）5園は、地域のバランスがとれているので全園残してほしい
- 保育士不足の解消に向けた具体的な方策を示してほしい
- これからの小金井市に… 保育園をふやすことより、安心して預けられる環境作りを優先する
- （公）（民）ともに、夏場の暑さ対策を全市的取組にしてほしい
- （民）職員の処遇改善のため、離職率が低くなるように施策をしてほしい
- 園庭の保育が当たり前になること



①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

【公立×良い点】

- 園庭が広い、ある
 - 公 園庭開放がある 地域の子どもとのふれあい
 - 公 広い園庭がある 少しの晴れ間でもすぐに遊べる
 - 園庭、プール、ホールがある→遊びの選択肢が多い
 - (公)園庭があること
 - (公)園内に大きなプールがある とっても楽しそーでした
 - 公 子どもにストレスがかかる行事が少ない→見せ物の行事がないことにひかれた
 - (公)先生の経験が長い方が多い
 - 公 ベテランの先生が多い→安心して任せられる →若手の先生が入っても育ててもらえる
 - 公立 保育士の経験年数が高く、ベテランが多く安心
 - (公)保育士さんの信頼度が高い (小金井市は担任ができるレベルが基本) →ただ預かるだけでなく、子育てを一緒にしてもらえる感覚
 - (公)経験豊富な先生に子供を見て頂けること
 - 公立 職員数が多いのでゆったり保育
 - 公 看ご土さん、細やかな見取り→連絡、相談
 - (公)父母会がある→親同士の交流が深まる 保育への関心が高まる
 - 公 多様なお子さんの保育 安心感、経験が得られる
 - 公 異年齢保育 兄弟がいなくても上の子、下の子の経験ができる
 - (公)異年齢保育があり、上の子、下の子との関わりができ、良い経験ができる
 - (公)コロナの時、一時預かりを早くからやっていた
 - 公立 上下関係がなく対等にいつでも話合える
 - (公)(小金井市だけ?) 子どもとしっかり向き合う教育をしている
 - (公)巡回相談があり、心配ごとを相談できる
 - (公)園に給食を作って頂ける (園内にある)
 - 公立 給食が充実
- ※公民共通×良い点
- 共 “自分のペースで仕事をしたり昼休みをとる”を日々させてもらえてありがたい

【民間×良い点】

- (民)日々の様子 ・youtube 限定公開 ・コドモン (連絡ノート) ・教室参観
- (民)モンテッソーリ教育→・保育計画(グッズ) ・3才~国語・算数・英語
- 私立の良い点 制約が少なく自由 たたとえばお金などいいものをすぐ買える

- (民)園の設備が充実してそう
- (民)おもつのサブスクやアプリが充実
- (民)休みの日預かりや、時間がじゅうなんに対応
- (民)若い先生が多く一緒に走りまわってくれる
- (民)設備・おもちゃが新しくてきれい

【地域の子育て環境×良い点】

- (市)支援センターが入園前あるのが助かる
- 発達支援センターがあること。市立保育園と連携してもらえる
- 地域住民が参加できる行事がある (保育園で開催)

【公立×改善点】

- (公)設備が古い
- (公)設備が老朽化 配慮はされているが、時々大丈夫かな?と言う時がある
- (公)設備が古い 最新の(便利な)ものが取り入れられない→連絡帳・オムツ
- 公立 設備が古い 修善もままならない
- (公)施設の老朽化→安全面
- (公)おむつ持ち帰り
- (公)預ける時間等がすぐに融通がきかない

※公民共通×良い点

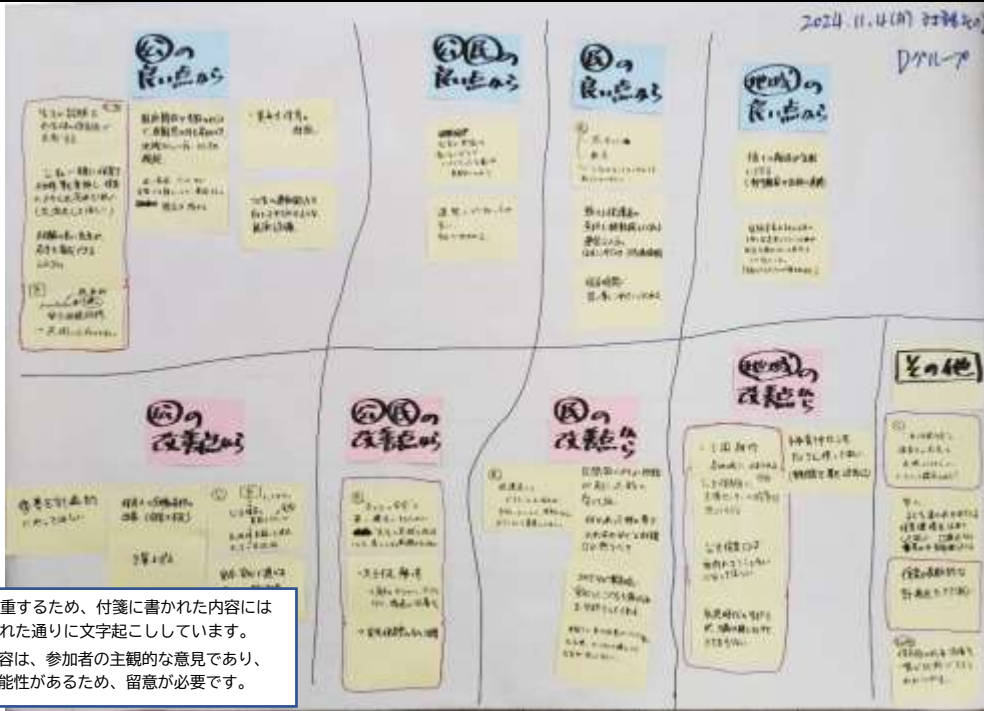
- (民)先生が足りていない
- (公)庭園問題 子ども減少 ・先生減少 ・保ご者間のストレス増

【民間×改善点】

- (民)離職(去年は3人)多い? ※保護者はお客さん…みたいに
- (民)先生の入れ替えが多い
- 私立 労働条件がきびしい(人数が少ないので)離職率が高い
- 私立 園庭がないところが多い
- (民)一斉休業・置き去り事故→先生の負担が大きいのでは?→こども誰でも通園制度導入して大丈夫?
- (民)不正受給問題
- (民)運営母体の都合?が保育に影響する
- 私立 給食があまりよくない(?)

【地域の子育て環境×改善点】

- (市)支援センターが遠い
- 児童館が古い
- 市援センター以外どこを利用していいのかわからない ※保育園で十分?
- 小金井は子育てをサポートする支援体制が少ない
- 産後ケアが少ない



①参加者の意見を尊重するため、付箋に書かれた内容には手を加えず記載された通りに文字起こししています。
 ②付箋に書かれた内容は、参加者の主観的な意見であり、事実とは異なる可能性があるため、留意が必要です。

【(公)の良い点から】

- (公,良)先生の経験を市全体の保育園で共有する
- 公私一緒に保育士研修等を実施し、保育のスキルを高めてほしい(交流をしてほしい)
- 経験の長い先生が、若手を育成できるシステム
- (市)都主催の無料 youtube 母子保健研修→民間にも伝えてほしい
- 園庭開放や季節のイベントで、登園児以外も参加でき、地域コミュニティーとしての機能
- 広い園庭、プールなど民間では難しいので、開放すること、機会を増やす
- 異年齢保育の継続
- こどもの運動能力を向上させられるような園庭設備

【(公)(民)の良い点から】

- 公立と民間の良いとこどりでハイブリッドな園は出来ないのか？
- 選択しが多い方が良い。自分で決めれる

【(民)の良い点から】

- (民)・思い出づくり ・教育→つながることをこれからも取り入れてほしい
- 預ける保護者の負担を軽減してくれる運営システム(おむつサブスク・アプリ連絡帳)
- 保育時間に習い事につれていってくれる

【(地域)の良い点から】

- 子育ての相談が気軽にできる(専門家や医師と連携)
- 経験豊富な先生から見て、子供の発達等のアドバイスや発達支援センターの紹介をして頂くこと(自身がそうだったので救われました)

【(公)の改善点から】

- 修善を計画的にやってほしい
- 保育士の労働条件の改善(保育士不足)
- 予算上げる
- (公)市→トップダウン→公立保育の業務スクラップ(事務)→民間保育園にも波及→先生の負担減
- 安全・安心で遊べる過ごせる園設備

【(公)(民)の改善点から】

- (共)“子どもの安全”を第一優先にするために“先生の負担”を減らすことを良しとする風潮になってほしい
- 先生不足解消→魅力・やりがいだけでなく、待遇の改善
- 定年保育士の方の活用

【(民)の改善点から】

- (民)保護者にもできることがあれば手伝いたいので、強制ではないボランティア募集してほしい
- 民間園で何か問題が起こった時の受け皿
- 何かあった時の受け入れはやはり公立保育園が担うべき
- コロナなど緊急時に安心してこどもを預けられる、サポートしてくれる
- 民間での急な休園やトラブル等になった時、セーフティの場として公立が担ってほしい

【(地域)の改善点から】

- 5園維持 各地域に必要である
- (地)公立保育園に支援センターの役割を担ってもらおう
- 公立保育園は市内のコミュニティーになってほしい
- 乳幼時代のサポートが、3歳以降に比べてとても少ない
- 子育てサロンをたくさん作ってほしい(定年保育士等を活用して)

【その他】

- “あり方検討会”に保育士の意見を反映してほしい ※そういう機会はある？
- 市へ 子ども達のおかれている保育環境をはあくしてほしい 園庭がなく最悪の中散歩している
- 保育の長期的な計画をたててほしい
- (その他)保育園の行事・設備等、一覧で比較できるとわかりやすい

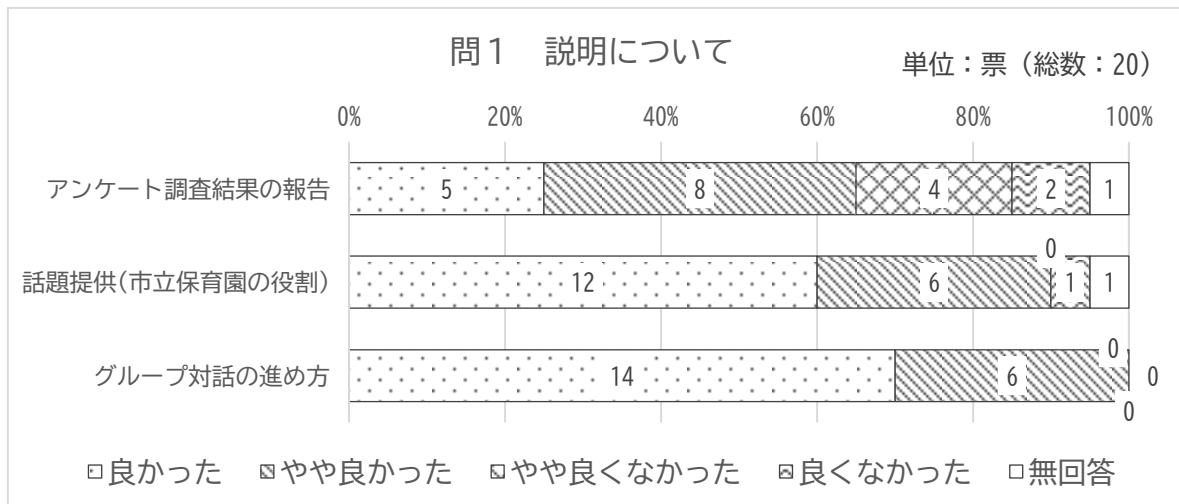
第1回市民ワークショップ参加者アンケートのとりまとめ

※参加者23人のうち、20人の方からご回答いただきました。

問1 説明について

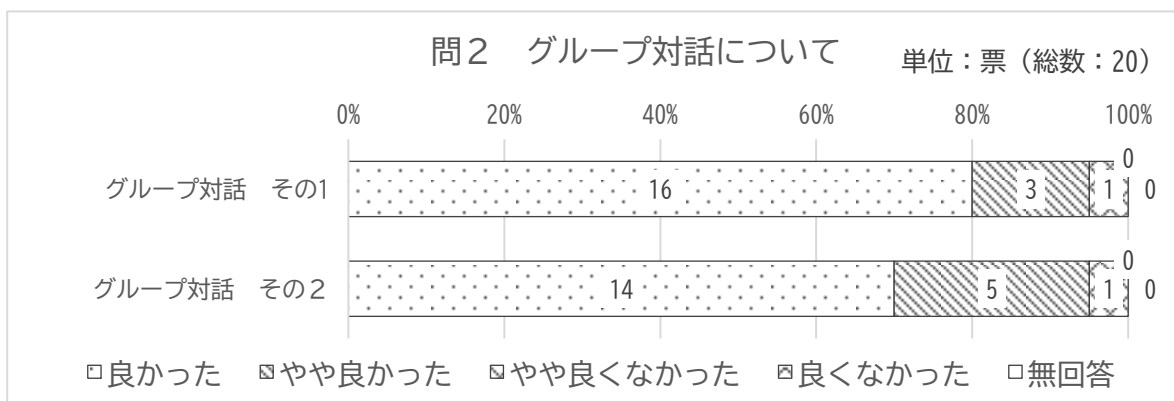
〈アンケート調査結果の報告〉では、「良かった」が5票、「やや良かった」が8票で、半数以上の13票は好意的な評価となっていますが、他の2項目と比較すると好意的な評価が少なくなっています。

〈話題提供〉と〈グループ対話の進め方〉では、「良かった」がそれぞれ12票と14票、「良かった」がそれぞれ6票となっており、好意的な評価が多くなっています。



問2 グループ対話について

〈グループ対話 その1〉、〈グループ対話 その2〉ともに、「良かった」、「やや良かった」という好意的な意見が多く、否定的な意見は「やや良くなかった」がそれぞれ1票ずつとなっています。



問3 その他、ワークショップ全体をつうじて、お気づきのこと

※◆印ごとに1人の参加者の意見をまとめています。冒頭の「・」印がついている意見は、1人の方の2つ目の意見であることを示しています。

※【改善すべき点】の文中にある「●」は判読不能の文字を示しています。

【良かった点】(回答者数 19人)

- ◆グループだったので、話しやすかったです。ファシリテーターさんがいてくださってありがたかったです。グループセッションのルールが事前に確認できてよかったです。
- ◆市民に問うところはとてもよかったですと思います。様々な意見を聞くこと、知ることができてよかったです
- ◆発言しやすい雰囲気でした。参加しやすかったです。
- ◆全員が発言できるようにファシリテーターがうまく進行していました。
- ◆ファシリテーターの方の声が少し聞き取りにくかった(他のテーブルも熱い議論がなされていたので)
- ◆お水嬉しかったです。大人同士でワークショップの機会が少なかったので大変有意義な時間でした！ありがとうございました。
- ◆話しやすいように工夫していただきました。ありがとうございました。
- ◆最後のまとめ方がむずかしかったなと感じました。
- ◆新しい視点をもつことができました
- ◆WSが初めての方が多く中基本的なルールなど確認していただけたのはよかった。
 - ・副委員長の話「良かった」「みんなで協力しないといいものは生まれない」ぜひ今回市民から出た意見を尊重して下さい
- ◆民間保育園の保護者の方からは、日ごろ聞けない意見を聞くことができ、知見が広がった。
 - ・事務局がリクエストした資料を用意してくれた。
- ◆教育熱心な方が多く、安心しました。
- ◆話題の交通整理を上手にいただき、みなさんの意見がよくわかり自分の意見の位置づけも理解でき、よかったです。
- ◆普段話すことのできない方々と活発に意見交換ができた。
- ◆色々な意見が出て個人的にも気づきがあった
- ◆公立園、民間園、市民の方、様々な立場の方の意見を聞くことができて良かったです。
- ◆様々な背景をもった方の意見を聞くことができた。
- ◆色々な立場の人の話がきけて、とても良かった。公立保育園は必要ない、減らしていいという人はひとりもいなかった。これがどう検討委員会にはんえいされるのか楽しみです。
- ◆初めてワークショップ参加させて頂きありがとうございます。グループでの話し合いは多方面からのご意見が聞けてためになりました。

【改善すべき点】（回答者数 14 人）

- ◆良い点と改善点から出発するとその点にしばられてしまうように思いました。話しやすいが思い付きが少し出しにくいように感じました。
 - ・ 5園が存続するのかによって前提条件が変わってしまいます。市内にばらけた5園が点在する3園なのか
- ◆最初から時間が押していたので、時間通りの進行をお願いします。
- ◆対話その1ではテーマが広く議論の方向性が定まらなかったのもう少し議論の幅をしばったほうが良いと思います
- ◆特にありません
- ◆特にございません。
- ◆公立保育園を残すという前提になっていて枠組みが固定されているので、規格外の idea が出しにくいところがありました。枠組みなしで話す場もあってもよいと思います。
- ◆出てきた話題について、もう少し深める（議論する）時間がほしかったです
- ◆グループ対話2はまとめるのが難しいです。改善点は特に難しい・・・かなり市の現状や保育について知らないとなかなか具体的な意見を出せない。もう少し配布資料があるといい。（少なくとも1人1枚ください）。
 - ・ アンケート調査結果の報告について、グラフとか視覚的にわかるものがあると良かった
- ◆アンケート結果、話題提供について、事前にもう少し情報提供してもらいたかった。HPにアップされたらすぐに事前連絡がほしかった
 - ・ 問1でも述べたが、インターネット上で●まれないので、事前に資料がもっとほしかった
- ◆廃園という前提が●●●
- ◆市民の立場として、現在の保育園の（公、民）現状がよくわからず、入所希望者が希望●●●えたのか、データを示していただけると、よかったように思いました。ありがとうございました。
- ◆当初募集している人数より参加者が少ないような気がしますもう少し民間保育園保護者の方々も参加されれば嬉しいです
- ◆今後のことも大切ですが、今いる子どものこともしっかりと考えてほしいです。（市に対して）
- ◆説明資料等、デジタル化しておらず見にくいものがあった。

※参考資料：アンケート調査票

参考として、当日参加者に配付したアンケート調査票を以下に示します。

小金井市立保育園の在り方検討 第1回市民ワークショップ 参加者アンケート

本日は、ワークショップにご参加いただき、ありがとうございました。

閉会あいさつでもお知らせしましたとおり、次回の3月に予定しているワークショップに向けて、参考とさせていただきたく、アンケートへのご協力をお願いいたします。

※ご記入いただきました内容につきましては、本アンケートの目的以外には使用いたしません。

問1 説明について：以下の項目について、それぞれ該当するところに○をつけてください。

	良かった	やや良かった	やや良くなかった	良くなかった
アンケート調査結果の報告				
話題提供(市立保育園の役割)				
グループ対話の進め方				

問2 グループ対話について：以下の項目について、それぞれ該当するところに○をつけてください。

	良かった	やや良かった	やや良くなかった	良くなかった
グループ対話 その1				
グループ対話 その2				

問3 その他、ワークショップ全体をつうじて、お気づきのことなどありましたら、ご記入ください。

良かった点（ご自由にお書きください）：

改善すべき点（ご自由にお書きください）：

ご協力ありがとうございました。今後とも、どうぞよろしくをお願いいたします。